

さいたま市立武蔵浦和図書館 ブックリスト

奈良を読む本



古代日本にあって、咲く花の匂うが如しと謳われた平城京。かつて日本の中心だった奈良には、3つの世界遺産と国宝のほぼ5分の1があります。志賀直哉は「兎に角、奈良は美しい所だ。」(『観光の大和』昭和13年1月号)と書いています。他にも奈良を舞台にした文学作品は数多くあります。今は奈良にいけないけれど、小説の世界で奈良を旅してみませんか。

編集・発行 さいたま市立武蔵浦和図書館

展示期間 令和2年10月20日～11月1日

歴史小説

●「天平の薨」

井上靖 著 中央公論社 1957年

●「死者の書」

折口信夫 著 青磁社 1943年

●「天の川の太陽」(全2巻)

黒岩重吾 著 中央公論社 1979年

●「喪神」(五味康祐代表作集 第1巻) ※第28回芥川賞

五味康祐代 著 新潮社 1955年

●「おお、大砲」

司馬遼太郎 著 中央公論社 1961年

●「穢土荘厳」(全2巻)

杉本苑子 著 文芸春秋 1986年

●「救世」

立松和平 著 大法輪閣 2006年

●「迷界流転」 ※平城京殺人事件に改題

深谷忠記 著 中央公論社 1998年

●「断碑」(松本清張全集 第35巻)

松本清張 著 東都書房 1959年

●「炎の女帝持統天皇」

三田誠広 著 広済堂出版 1999年

●「遙かなる大和」(全2巻)

八木荘司 著 角川書店 2007年

推理小説

- 「箸墓幻想」(浅見光彦シリーズ)
内田康夫 著 毎日新聞社 2001年
- 「まひるの月を追いかけて」
恩田陸 著 文芸春秋 2003年
- 「明日香・幻想の殺人」(十津川省三シリーズ)
西村京太郎 著 徳間書店 2003年
- 「蛇鏡」
坂東真砂子 著 マガジンハウス 1994年
- 「「吉野の花」殺人事件」(朝比奈耕作シリーズ)
吉村達也 著 徳間書店 1999年

SF 小説

- 「風の王国」
五木寛之 著 新潮社 1985年
- 「RDG」(全6巻)
荻原規子 著 角川書店 2008~2012年
- 「果しなき流れの果に」
小松左京 著 早川書房 1966年
- 「聖徳太子の密使」
平岩弓枝 著 新潮社 2009年
- 「鹿男あをによし」
万城目学 著 幻冬舎 2007年

現代小説

●「萌の朱雀」

河瀬直美 著 幻冬舎 1997年

●「赤目四十八滝心中未遂」※第119回直木賞

車谷長吉 著 文芸春秋 1988年

●「古都旅情」

瀬戸内晴美 著 平凡社 1979年

●「斑鳩物語」

高浜虚子 著 養徳社 1945年

●「花のいのち」(立原正秋全集 第4巻)

立原正秋 著 新潮社 1967年

●「吉野葛」(谷崎潤一郎全集 第13巻)

谷崎潤一郎 著 中央公論社 1932年

●「茜さす」(全2巻)

永井路子 著 読売新聞社 1988年

※出版社や刊行年は初出を記載しています。

このリストに掲載している図書は、さいたま市図書館で所蔵
しています。貸出や予約（取寄と順番待ち）ができます。

さいたま市図書館ホームページ <https://www.lib.city.saitama.jp/>

さいたま市立武蔵浦和図書館 南区別所 7-20-1 TEL048-844-7210